

慶長八年（1803）徳川家康による天下統一で二百五十余年の長きに渡り平和な時代が続きました。

しかし、その後、再び日本人同士の戦争が起りました。そのはじまりが慶応四年（1868）一月二日に鳥羽伏見の戦争です。

新政府軍五千人と旧幕府軍一万五千人が一週間に渡り戦いましたが、第十五代将軍徳川慶喜が大阪城から逃げて江戸城に帰ってしまいました

した。新政府軍は江戸へと進軍し、箱根戦争で勝ち、五月十五日の江戸の上野戦争へ繋がってきました。その時、

戦場となったのが上野寛永寺です。当時激戦地にあった黒門（「弾コン」が無数に空いている）が明治四十年（1907）に圓通寺に移築され修復されました。

圓通寺は天王様（素盞雄神社）延暦十四年（795）創建より古い寺で創建が延暦十年（791）

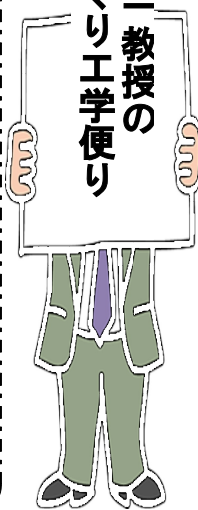
と言われています。現在、圓通寺の正門を入って左には、鳥羽伏見戦争・上野戦争・北越戦争・会津戦争・函館戦争等の幕府軍の戦死者の墓、その他新政府軍と戦った人達の石碑群が沢山保存されています。

ぜひ、お参りや見学で足を運んで見て下さい。

2010年6月発行の原稿を再掲載致しました。

☆六郎が語る☆
南千住一口話
特別編 第105回

吉田喜一教授の
ものづくり工学便り



一葉と龍泉寺・本郷菊坂

産技高専名誉教授 吉田喜一

私は1948（昭和23）年日暮里生まれです。中学3年の夏父親が病没し、叔父、叔母の家にお世話になり、高専を卒業しました。実の親以上に大変親身になってくれて、生活をすることができました。いとこたちは私と同じ年代で、きょうだい以上の関係でした。

その一つに根岸の叔母の家がありました。隣町の龍泉寺にもいとこがいました。一葉が居たことは国語の教科書で知っていました。“たけくらべ”、“大つごもり”を読んだ程度の知識でした。

私はその後何回か転居し、本郷真砂町30番地に住みました。すぐそばの菊坂に、昔一葉が住んでいました。その一葉は貧窮に陥り、久佐賀義孝に借金の手紙を書きました。この久佐賀は真砂町32番地に住んでいました。私の転居先の裏隣だったことをつい最近知りました。



メガネはメンテナンスで美しく快適に

メガネの
祐一郎君の
アドバイス

消費生活
アドバイザー
佐藤祐一郎

こんにちは、メガネのサトウ4代目です。お元気でいらっしやいますか？相変わらずのコロナ禍に加え、酷暑に大雨といった天候の影響もあるのでしょうか、残念ながらこの夏はご来店のお客様がめっきり減ってしまっておりまます。特に、調整や部品交換、修理といったメンテナンスのご相談が減ってしまったことが大変気になっていきます。

なぜなら、メガネは一般の雑貨品とは違い、適正なメンテナンスを施しながら数年にわたって使い続ける「視力補正用具」だからです。日々、使い続けているうちに生じてくる汚れや歪み、ガタつきなどを放置したまま使用すると、正しい性能を発揮できなくなる恐れがあります。また、メンテナンスを行わないと、ネジの腐食や、レンズの落下による破損を招くことがあり、大切なメガネの寿命を縮めてしまいます。鼻パッドや、先セル（耳にかかると樹脂の部品）は消耗部品ですので、劣化・変色は部品交換のサインです。

このようなことから、当店では、メガネを皆さまに「売りっぱなし」にすることはせずに、メンテナンスにも注力しています。メンテナンスと聞くと、費用が気になる方も多いと思いますが、当店では廉価で承っております（店内で行える工程の場合、数百円程度の場合がほとんどです）ので、ぜひお気軽にご利用下さいませ。なお、日々の最新情報は、公式ホームページ、Twitterにてご案内いたしております。

ワクチン接種について】8月19日現在、当店3代目・4代目共に、新型コロナウイルスの2回接種を受けております。今後もし引き続き、感染リスクの恐れがある行動を避け、店内環境を整えて、皆さまに安心してご来店・ご利用頂けるよう努めて参ります。

■メガネのサトウ ■ <https://megane-sato.com>
南千住5の43の13【東京新聞並び】
TEL 03（3806）4930

★休業日のご案内★

8月〜9月……毎週火曜日は、休業日です。

★営業時間のご案内★

平日（月〜金）…午前9時〜午後6時30分

土休日…午前10時〜午後5時